

一般社団法人 スタートアグリカルチャーすくも

組織形態：市町村農業公社

取組範囲：宿毛市全域

法人設立：平成 31 年 4 月 1 日

所在地：宿毛市桜町 2-1 宿毛市交流複合施設さくら

資本金等：1,500 万円

(内訳：市補助金 900 万円、JA 高知県支援金 600 万円 (200 万×3 年))

社員：宿毛市、高知県農業協同組合

役員：理事 5 名、監事 2 名

従業員：正職員 2 名

その他：研修生 1 名

研修終了後新規就農 5 名

就農準備 1 名



イチゴ栽培状況

事業内容

- ・農業生産：施設イチゴ 19.2a(土耕栽培 9.6a 高設栽培 9.6a) ライム
- ・新規就農研修：イチゴ、特産果樹

資本装備

- ・園芸用ハウス 19.2a、園芸用ハウス 7.8a、予冷庫 1 台、給水設備 1 式
- ・イチゴ高設栽培システム 9.6a
- ・動力噴霧機 1 式
- ・環境制御装置 1 式、環境測定装置 1 式

活用した主な補助金等

- ・国事業：農の雇用事業、就農準備資金
- ・県事業：園芸用ハウス整備事業、複合経営拠点支援事業
次世代型ハウス・農業クラスター促進事業
宿毛市担い手支援事業
- ・市町村事業：大月町担い手支援事業

設立の経緯

担い手の育成確保は、宿毛市における農業の活性化のために必要不可欠な課題であることから、これまで以上に担い手対策を重点的に取り組むことを目的として設立された。

事業戦略

農業の生産量と売上を向上させ、研修事業により担い手の育成確保を図るとともに、新事業や経営管理の強化に取り組み、自立した経営を目指す。

取り組みの特徴



施設イチゴを中心に宿毛市の新規就農者を育成する。

施設イチゴは通常の土耕栽培と、高設栽培の2つの栽培方法で研修を実施する。

新たな品目の産地化のために試験栽培を行う。

令和5年6月現在